第３２回（令和７年度）千葉県建築文化賞募集要領

■趣　　旨

千葉県建築文化賞は、まちなみや周辺の景観との調和、安全で快適な建築空間の創出等において先導的で質の高い優れた建築物等を表彰することにより、建築文化、居住環境に対する県民の意識を高め、うるおいとやすらぎに満ちた快適なまちづくりを進めていくことを目的に実施するものです。

■対 象 建 築 物

【 募集部門 】

●**一般建築物の部：**下記以外のもの

●**住　宅　の　部：**専用住宅、併用住宅(住宅部分が 1/2 を超えるもの)、集合住宅、別荘等

【 募集要件 】 下記の(1)又は(2)を満たす建築物又は建築物群（まちなみ）とする。

(1)	・令和２年 ４月 １日から令和７年 ３月 31 日までに、千葉県内において工事※が完了したもの ・現在良好に管理され、使用されているもの
(2)	・千葉県内の既存の建築物又は建築物群（まちなみ）であって、３年以上の継続的・体系的な景観づくり活動により、景観の向上が図られているもの

※新築だけでなく、増改築、リフォーム、耐震改修を行った建築物も対象です。
※千葉県観光に関連する施設、県産品を活用した建築物のご応募も歓迎します。
（県産品とは、千葉県産木材である「サンブスギ」をはじめとして、千葉県の魅力を高めている、又は高める可能性をもっている様々な地場産品や製品をいいます）

【 適格確認 】応募にあたり下記に該当するものは表彰対象となりません。ご留意ください。

・設計者又は施工者が表彰の前年度以降に建設業法の監督処分及び建築士法に基づく処分等を受けているもの。
・千葉県建築文化賞検討会議の委員、その配偶者又はその親族（２親等以内）が建築主、活動団体の役員、設計者及び施工者であるもの。（建築主、設計者及び施工者が法人である場合で、代表者等が同様であるものを含む。）
・建築物（群）が建築基準法などの諸法令に適合していないもの。
・建築物（群）が近隣等と紛争を生じているもの。
・建築主、設計者、施工者等の関係者が同意していないもの。
・対象作品の内外部の現地調査を実施できないもの。**（実施日は、令和７年１１月５日(水)、１２日(水)、１７日(月)のうち、千葉県建築文化賞検討会議事務局で指定する日時）**

■賞　・　表　彰

・ 一般建築物、住宅両部門で合計９点以内を『最優秀賞』、『優秀賞』、『入賞』のいずれかに表彰。

・ 受賞された建築物の建築主、活動団体、設計者及び施工者に対し、千葉県知事が賞状等を授与します。

・ 令和８年３月頃に、表彰作品の発表及び表彰式を行う予定です。

■ 応募・推薦の方法

【 応募方法 】 以下の応募書類をご準備の上①②いずれかの方法により
ご応募ください。

●応募書類
・千葉県建築文化賞応募(推薦)用紙
・作品写真４枚程度
・図面（任意）
・参考資料（任意）
※参考として、設計主旨や図面等の説明資料を添付してもかまいません。

①ちば電子申請サービスによる応募

入力フォーム（https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=43821）に応募(推薦)用紙の内容を入力の上、写真等を添付して提出ください。

ちば電子申請サービス

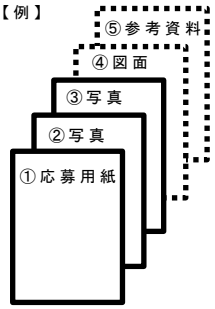
※添付する写真等については、A3 サイズの PDF データを１ファイルにまとめて提出ください。なお容量は、１０MB までとなります。
※詳細については、千葉県ホームページ「ちば電子申請サービスによる応募方法」をご確認ください。

②紙による応募

応募（推薦）用紙に必要事項を記入の上、写真等を添付して応募・問合せ先まで提出してください。なお、提出部数は１部となります。応募用紙は千葉県ホームページからダウンロードできます。
千葉県建築文化賞 HP（https://www.pref.chiba.lg.jp/kenchiku/boshuu/2025/bunkashou.html）

千葉県建築文化賞 HP

【例】



※参考資料等については、A4 判又は A3 判片袖折り 5 枚程度でご提出ください。
※提出された応募用紙(写真を含む)は返却できません。

【 推薦方法 】
自薦、他薦を問わず、どなたでも応募できます。

〔留意事項〕
※３年以上の景観づくり活動により応募される場合は、活動内容がわかる資料を添付してください
※ご希望により、表彰作品の応募者（推薦者）名を作品集に掲載できます。
※本件表彰の実施の範囲において、応募された作品の写真を編集し、出版する権利は、主催者が持つものとします。

■ 募　集　期　間

令和７年７月１日（火）～９月 30 日（火）
※ 電子の場合‥‥令和７年９月 30 日（火）終日までとなります。
※ 持参の場合‥‥平日（月～金）の９時から１７時までの間にお持ちください。
※ 郵送の場合‥‥令和７年９月 30 日（火）までの消印が有効となります。

■ 応募・問合せ先

〒260-8667　千葉市中央区市場町１－１
千葉県庁 県土整備部 都市整備局 建築指導課 管理調整班
電話　043(223)3180　　FAX　043(225)0913

■ 選 考 の 基 準

次の事項を選考の基準とし、総合的に審査します。

- ○ **デザイン性に優れていること**
- ○ **まちなみや周辺の景観と調和がとれていること**
- ○ **安全で快適な建築空間を創出していること**
- ○ **環境負荷の低減に配慮していること**
- ○ **防災への配慮がなされていること**
- ○ **施工上優れていること**
- ○ **その他、独自の取組や提案がなされていること**

■選 考 の 方 法

応募書類により一次選考を行い、対象作品**内外部の現地調査**の結果をもとに最終選考を行います。※現地調査にあたっては実施方法等、追って対象作品の応募者に通知する予定です。

千葉県建築文化賞検討会議委員

委　員　長	岡部明子	東京大学大学院教授	（敬称略・委員は五十音順）
副委員長	藤本　香	環境デザイナー、千葉大学特任教授	
委　　員	海法　圭	建築家	
委　　員	加藤未佳	日本大学教授	
委　　員	鈴木弘樹	千葉大学大学院准教授	
委　　員	久富清敏	一般社団法人千葉県建築士会会長	

■過去３年の受賞作品

第２９回千葉県建築文化賞　　凡例 ： ◎最優秀賞　○優秀賞　●入賞

一般建築物の部	◎エルピザの里 ○のだのこども園 ●三菱銀行佐原支店旧本館 ●丸山郵便局 ●市原ゴルフクラブ市原コースクラブハウス
住宅の部	◎香取の引き継がれた家 ○HOUSE　F ○金柑の実る住まい ●谷津の音楽小屋　Atelier Musica

第３０回千葉県建築文化賞　　凡例 ： ◎最優秀賞　○優秀賞　●入賞

一般建築物の部	◎キッコーマン中央研究所 ○the RECORDS ○三井化学　袖ケ浦センター　リニューアルプロジェクト ●café madoi ●蔵元飯沼本家　主屋 ●有限会社　和楽　ギフト SHOP わこう ●道の駅しょうなん　てんと(直売所棟)
住宅の部	○たがやすいえ ○おおたかの森の住宅

第３１回千葉県建築文化賞　　凡例 ： ◎最優秀賞　○優秀賞　●入賞

一般建築物の部	◎KIND Center ○やきりっこホール ○大木戸第一公園集会所 ●児童養護施設房総双葉学園小規模グループホーム ●Bring up みどり子ども発達センター ●ROVEN OTAKIMACHI
住宅の部	◎さうさうのいえ ●都市の通庭 ●部分断熱の家

千葉県建築文化賞の実績(応募点数・受賞作品数)一覧

回数（年度）	応募総数	受賞作品（建築文化奨励賞含む。）
1～28 回計（H6～R3）	2207	232

回数	年度	応募総数	部門別内訳	部門	建築文化賞 最優秀賞	優秀賞	入賞	合計
29	R4	50	25	一般建築物の部	1	1	3	5
			25	住宅の部	1	2	1	4
30	R5	68	40	一般建築物の部	1	2	4	7
			28	住宅の部	0	2	0	2
31	R6	56	32	一般建築物の部	1	2	3	6
			24	住宅の部	1	0	2	3
合計		174			5	9	13	27

※ 第２１回（平成２６年度）より「建築文化賞」及び「建築文化奨励賞」から「最優秀賞」、「優秀賞」及び「入賞」へと賞の区分を再編。

主催:千葉県　　共催:（一社）千葉県建築士会

後援：（公社）千葉県建築士事務所協会
（公社）日本建築家協会関東甲信越支部千葉地域会
（一社）日本建築構造技術者協会関東甲信越支部 JSCA 千葉
（一社）千葉県設備設計事務所協会
（一社）日本建築学会関東支部千葉支所

チーバくん

第３２回千葉県建築文化賞応募(推薦)用紙

※この枠内は記入しないでください

受付印

年月日

番　号

建築物（群）の名称（ふりがな）		
建築物（群）所在地	〒	
ふりがな 建築主又は活動団体	（団体名） （氏　名）	（連絡担当者） 住所　〒

適格確認	（該当するものに必ず☑チェックしてください。） 募集要領に記載された適格確認の各項目について　**□全項目に該当しない　□該当あり**	
ふりがな 応募者（推薦者）	（団体名） （氏　名）	（連絡担当者） 住所　電話番号（　　）　－　　e-mail

応募部門	**□一般建築物の部** **□住宅の部** ＊複合施設等、両部門にまたがる場合は、主な用途に応じてどちらかの部門に☑チェックしてください。	該当するものに☑チェックしてください。（複数可） □デザイン性に優れている □まちなみや周辺の景観と調和がとれている □安全で快適な建築空間を創出している □環境負荷の低減に配慮している □防災への配慮がなされている □施工上優れている □その他、独自の取組や提案がなされている

応募(推薦)理由　（建築物(群)の特徴や創意工夫がされている事項等を含め説明してください。別紙不可。）

建築物(群)の概要　（該当するものに☑チェックしてください。）

用途	一般建築物の部	□店舗　□事務所　□学校　□病院　□保育園　□福祉施設　□公共施設 □建築群（街並み）（　　年　　月活動開始）　□その他（　　）			
	住宅の部	□専用住宅　□共同住宅（　　戸）　□その他（　　）			
構造	造		規模	地上（　　）階　地下（　　）階	
敷地面積	．　㎡	工事期間	(起工)Ｈ・Ｒ　年　月～(竣工) Ｈ・Ｒ　年　月（　　か月)		
建築面積	．　㎡	確認済証	〔Ｈ・Ｒ　年　月　日／　第　　号〕・不　要※		
延べ面積	．　㎡	検査済証	〔Ｈ・Ｒ　年　月　日／　第　　号〕・不　要※		

設計者	ふりがな 事務所名等		事務所登録日　Ｈ・Ｒ　年　月　日 登録番号
	所在地	〒	
	連絡担当者	部署　等 職・氏名	電話番号（　　）　－
施工者	ふりがな 会社名等		建設業許可日　Ｈ・Ｒ　年　月　日 許可番号
	所在地	〒	
	連絡担当者	部署　等 職・氏名	電話番号（　　）　－

○共同企業体等により設計者及び施工者が複数携わっている場合、別紙にて上記項目を記入していただき添付をお願いいたします。

備　考	（※確認済証・検査済証が「不要」の場合はこちらに理由をお書きください。）

写真貼付欄①

【留意事項】

◎カラー写真(プリント･コピーも可)をこちらの用紙（写真貼付欄①②）に4枚程度貼り付けしてください。
なお、別紙(A4用紙2枚)でも構いません。

◎写真のトリミングや縦横の配置を工夫し、自由にレイアウトしてください。

◎建築物の写真を選ぶときは、次のようなことに配慮してください。
①外観の全体がわかるような写真　（例：南側からの全景）
②応募(推薦)理由が説明できるような写真
③その他、特徴を説明するために適当な写真
（例：新しい工法の採用）

◎各写真には、撮影の意図がわかるような題名を付けてください。

◎余白などに簡単な写真説明を書き加えてください。
（コピーの切り貼り等も可）
説明書きは写真にかかってもかまいません。

写真貼付欄②